



カリオン

c a r i l l o n

Vol.
26
2015.6



発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 佐藤四三
編集責任者 事務部長 船曳健次
〒670-0063 姫路市下手野1-12-2
TEL/FAX 079-299-0052(直通)

TOPIC

ナイチンゲール祭



私は今回ナイチンゲール祭委員の委員長をさせていただきました。1年生の時は先輩の動きについていくことで精一杯で何もわからない状態で当日を迎えました。今回は私たちが運営する立場になり、私は委員長として皆を引っ張っていかなければなりません。何度も悩んで辛い時もありましたが、委員の仲間やクラスの皆、先輩、教務の先生方、そして家族の全ての人の支えがあり無事に終わることが出来ました。「癒しをいただきました」、「ありがとう」など多くの患者さんに喜んでもらえて、大きな感動を得ることが出来て本当に良かったです。

(クラスⅡ)

前期行事予定(平成27年4月～9月)

- 4月** 7日(火) 入学式
10日(金) 新入生歓迎会
4月～6月 クラスⅠ 基礎看護学実習Ⅰ
29日(水)～5月6日(水) 保健週間
- 5月** 12日(火) ナイチンゲール祭
18日(月) クラスⅠ 支部訪問
- 6月** 7日(日) オープンキャンパス
15日(月)～30日(火) クラスⅡ 成人看護学実習Ⅰ

- 7月** 4日(土)～8日(水) クラスⅡ 本社研修・レクリエーション・代休
25日(土)～8月26日(水) 全クラス夏季休業
- 8月** 2日(日)、3日(月)、4日(火) オープンキャンパス
- 9月** 1日(火) クラスⅢ ケースレポート発表
14日(月)～29日(火) 前期期末試験



姫路赤十字看護専門学校 教育理念

本校は、赤十字の基本理念「人道」を看護実践で具現化するという赤十字の理念のもとに活動する看護師を育成することを使命とする。看護は人間の健康生活にかかわるケアリングである。本校は反省的实践家を育てるためにリフレクションを用いる。学生と教員にケアリングが起こる、このような学習過程を教育の基調とする。

【教育目標】

- 1) 人道(ヒューマニティ)を基盤とする赤十字の思想に基づき、人間の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保できる豊かな人間性を養う。
- 2) 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として、幅広く理解する能力を養う。
- 3) 人々の健康と生活を、自然・社会・文化的環境とダイナミックな相互作用等の観点から理解する能力を養う。
- 4) 赤十字の基本原則を基盤とする看護専門職業人としての職業倫理観をもち、看護を実践できるとともに、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養う。
- 5) 人々の健康上の課題に対応するため、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 6) 健康の保持増進、疾病予防と治療、リハビリテーション、終末期など、健康や障害の状態に応じた看護を実践するための基礎的能力を養う。
- 7) 看護の実践は「安全」で「安楽」を第一義とし、医療事故を未然に防止できる能力を養う。
- 8) 保健・医療・福祉制度と他業種の役割を理解し、チーム医療を実践するとともに、人々が社会的資源を活用できるよう、それらを調整するための基礎的能力を養う。
- 9) 赤十字の諸活動に関心をもち、将来、赤十字の理念のもとに活動する看護師として国内外で活躍できる基礎的能力を養う。

第104回 看護師国家試験 合格発表

平成27年度
卒業生
41名全員



国家試験を終えて最初に感じたことは、一人の力でなく、家族やクラスメイトの助けがあったからこそ乗り越えることができたということです。

また、実習を通じて経験したり、学んだりしたことが具体的にイメージ化され、落ち着いて国家試験の問題を解くことができました。私たちが快く受け入れてくださった実習施設の患者さんと職員の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからその気持ちを忘れず看護師として、看護を通して患者さんに返していけるように頑張っていきたいと思っています。

(姫路赤十字病院 看護師 田中 裕之 竹下 晶之)

田中 裕之さん



竹下 晶之さん



第6回 全国看護学生作文コンクール

1600通あまりの中から2名 佳作に入賞しました。

竹下 晶之さん 加藤 弓夏さん

おめでとうございます

✚ 基礎看護学実習I-1

初めての实習。うまく話せるだろうか、楽しんでもらえるだろうかなど緊張と不安でいっぱいでした。難聴がある患者さんだったので、声を聞き取りやすくするために話すスピードを変えたり、声の高さを低くしたりしました。自分ではこれくらいなら聞こえるだろうと思っ

(クラスI)



入学式 ～新入生代表挨拶～

若葉が山を彩り、春の息吹が感じられる今日の良き日、この姫路赤十字看護専門学校の入学式を迎えることができ、清々しい気持ちでいっぱいです。私たちの中には、新しい環境への不安を抱いている人もいると思います。しかし同時に、これからの学校生活に対するやる気や熱意にあふれていることでしょう。

今日から私たちは、本校の学生として規則を守り、学校長先生をはじめ、諸先生方のご指導のもと、ひとつひとつの活動に真摯に取り組んでいきます。また、日々の努力を惜しまず、時にはクラスメイトの力を借りながら、共に大きく成長していけたらと思います。

最後になりましたが、本日、大変お忙しいところ、私たちのためにご出席いただいた皆様に、心よりお礼申し上げます。

新入生一同、本校の学生としての自覚と誇りをもち、実り多き学校生活を送ることを誓います。

(新入生代表)



新入生歓迎会

同じチームのメンバーとおしゃべりできるかな、仲良くなれるかなと緊張していました。しかし、最初のご飯タイムでは、先輩や病院の看護師さんが質問に答えて下さり、ドッジボールでは、それまでのイメージをガラリと変えるような燃え上がる学生や先生の姿に驚きながらも、皆で思い切り楽しめました。運営をされていた先輩方がかっこよく、私もこの学校でそうやって活動していきたいなと思いました。楽しい時間をありがとうございました。

(クラスⅠ)

初めての先輩方との交流の機会とあってとても楽しみにしていました。自己紹介やゲームを通してクラスの人や先輩、先生方とお話出来てこれからの学校生活が楽しみになりました。ドッジボールでは生徒も先生方も本気で取り組んでいて楽しむことが出来ました。先輩方がこのような歓迎会をして下さりとても嬉しかったです。来年は私達が企画していく側になりますが、次の1年生にも楽しんでもらえるように、先輩方がして下さいったことを活かしていけるよう頑張りたいです。(クラスⅠ)



新入生歓迎会のゲーム係を務めました。どのようなゲームを作れば新入生をはじめとした、参加者の方々が、楽しく交流することができるのかを考えるのに苦労をしました。歓迎会が終わり、たくさんの人から「楽しかったよ、ありがとう。」「お疲れ様」と言ってもらえてやりがいを感じました。大変なこともありましたが、委員のみんなと協力し、行事を作り上げていく楽しさや難しさを学ぶことが出来ました。

(クラスⅡ)

一人暮らしを始めて・・・

クラスⅠ



私は、これまで家事をあまりしていませんでした。一人暮らしを始めてからは大変でした。ご飯を作るのも、洗濯をするのも全部自分でしなければいけないからです。でも慣れてくると、いろんな料理を作りたいと思うようになり、余裕を持てるようになりました。これからもっと新しいことにもチャレンジしたいと思っています。

クラスⅠ



私は広島から引っ越して来て、この春から一人暮らしをしています。一人暮らしを始めて、改めて家族の大切さを感じました。看護学生はとても忙しい毎日ですが、勉強も家事も頑張っていこうと思います。私の目標は料理が上手になることです。3年間充実した毎日を送り、無事に立派な看護師になりたいです。

4/29
～5/6

保健週間



保健週間では学習時間をとりました。授業では初めから多くの専門的な言葉を習い、周りに遅れないようにこれまでの復習をしました。これからも授業の振り返りを大切にしていきたいと思います。(クラスⅠ)



新しい学校生活にも慣れてきて初めての長期休暇。友達と一緒に買い物に行ったり、一人暮らしをしている同級生の家でご飯を作ったりして遊びました。色々な話をたくさんし、学校生活ではなかなか見られない意外な一面を見れたりして、より仲が深まり、いい気分転換にもなりました。(クラスⅠ)

保健週間を利用して、4人で神戸にあるしあわせの村にピクニックに行ってきました。なかなか日程が合わない4人なので一か月前から予定を立て実行しました。当日は4人でおかずとおにぎりを分担して、手作りのお弁当を持ち合いました。すごくおいしかったです。その後は、バドミントン、プールと日頃行えていない運動を行いました。バドミントンもプールも1時間ずつしか行っていないのに、しんどくて体力の衰えを感じました。笑いの絶えない楽しい時間を過ごすことができました。(クラスⅡ)



私は友達と一緒に韓国に行ってきました。有名なお店のビビンバや屋台でトッポギを食べました。予想以上に辛かったですが、本場の地で食べる韓国料理はとても美味しかったです。ふたりとも韓国は初めてだったので何度も道に迷いましたが、現地の親切な方が道を教えてくれました。空港で重量オーバーするくらいたくさんの買い物ができてストレス発散出来たし、何より人の温かさにふれることのできた韓国旅行でした。(クラスⅡ)



保健週間を利用してクラスメイトと竹田城へ行きました。天気にも恵まれ、久々に足を使いへとへとになりましたが、リフレッシュすることができました。3年生は、4月から領域別実習が再開し、実習と国試の勉強に追われる毎日です。しんどく辛い時もありますが、休日を利用して運動したり、クラスメイトと遊んだり気分転換をしながら、頑張っていきたいと思います。(クラスⅢ)



ナ イ チ ン ゲ ー ル 祭



5月12日、初めてのナイチンゲール祭を終えました。暗闇で見るキャンドルの灯は温かく、デイルームでの歌唱では涙ぐまれる方もあり、感動的でした。

来年は私達一年生が主体となってナイチンゲール祭を行います。よりよいものが出来るように頑張ります！

(クラスⅠ)



委員として、ナイチンゲール祭を行うことができるのか最初は不安でいっぱいでした。委員をはじめ学生みんなが準備を手伝ってくれたり協力してくれたおかげで本番まで進めることができました。

「上を向いて歩こう」では、多くの患者さんが一緒に歌って下さったり、ペンライトによってデイルームが幻想的な雰囲気になりました。終了後は患者さんから、たくさんの“ありがとう”などの感謝の言葉をいただき、とても感動しました。入院している患者さんに元気や癒しを与えることができていたらいいいと思います。

(クラスⅡ)



ナイチンゲール祭を終えて、何かを作り上げていくことの大変さを学びました。一人一人が与えられた役割をこなしていくのではなく、支え合い、意見を出し合いながら進めていったからこそ、ここまでできたのだと思います。また、みんなの意見を聞き、まとめることは本当に難しく悩んだ時期もありましたが、周りの人の協力があったからこそ成功させる事ができたと思います。患者さんも歌と一緒に歌ってくださり、喜んでいただけて嬉しかったです。本当に心に残るナイチンゲール祭になったと思います。

(クラスⅡ)



今回のナイチンゲール祭では、患者さんに寄り添い一緒に歌を聴きました。患者さんと近くにいることで、患者さんが感動されている姿や楽しんでいる姿を見ることができ、私自身も嬉しく思いました。

(クラスⅢ)



講師紹介

姫路赤十字病院 7階西病棟 看護係長 感染管理認定看護師

長久 剛

「感染症と微生物学」を感染管理認定看護師の八瀬和佳恵師長と一緒に担当しています。「感染症と微生物学」では目に見えない細菌やウイルスといった病原体が引き起こす疾患に対する予防や対策についてお話しします。知識だけでなく演習を通し、医療者として感染症患者にどのように接するか、どのように考えるかを理解し、行動できるようになってもらえればと思います。



八瀬 和佳恵 師長

非常勤講師

矢野 真理

「体育」を担当している矢野真理です。この授業では、体力をつける、身体を動かす心地よさや皆で協力することの大切さ、楽しさを学んでほしいと考えています。元気に笑顔で動く学生から多くのパワーを感じ、これからの活躍が楽しみです。いろいろな種類の運動を体験し、自分に合ったものを見つけて趣味やストレス発散の1つになれば大変うれしく思います。



職員紹介



学校長 佐藤 四三



事務部長 船曳 健次



新入職員紹介

事務職員 杉本 直美

学生さんに負けないくらい元気に頑張りたいと思います。よろしくお願いします！



上から1段目(左から) 藤後栄一 藤元由起子 杉本直美 森下裕子
2段目 神戸真由美 内海尚美 中林朝香
3段目 松井里美 名村かよみ 谷口真紀 中島啓子
4段目 教務主任 山田 道代 副学校長 柳 めぐみ 藤田美佐子

教員ラダー
レベルⅣを
認定されました



専任教師
井上 恵実さん



事務職員
上下 亜希子さん

お世話になりました。

平成27年3月で
退職されました。



病棟紹介

整形外科・リハビリテーション科

5階東病棟は整形外科・リハビリテーション科の病棟です。「整形外科疾患の治療は長い!」と言われてきましたが、クリニカルパスの見直しや、入院前からの退院調整、積極的に他診療科の入院も引き受けることで、平均在院日数を短くすることができました。

今年の病棟目標は「クリニカルパスを活用した退院支援・退院調整」です。スタッフから「パス通りに帰れそう」「通院リハビリも必要ないかも」などの声を聞きます。看護師はクリニカルパス診療カレンダーを術後の回復・リハビリ状況をアセスメントするために活用し、自宅環境や家族の協力など患者参画で退院を考えていきます。入院生活のす



べての動きがリハビリにつながると考え、日常生活動作の姿勢やポジショニング、体位の工夫など勉強を続けています。

(姫路赤十字病院 5階東病棟師長:若松 良子)

病院フェスタ

5月16日に開催された病院フェスタにボランティアとして参加し、訪れた地域の子どもたちと折り紙を通してふれあいました。

折り方を教えてあげると一度で完璧に覚えてしまっても何個も作る子や私達も知らないような難しいものを作る子などがいて、子どもたちの能力の高さにすごく驚かされました。また、自分からどんどん話しかけてくれる子もいれば話しかけてもあまり反応がないような子もいて、同じくらい年齢の子どもでもいろいろな性格の子がいるのだなと思いました。

嬉しそうに折り紙を触る子どもたちはかわいくて、私も楽しく接することができたので参加してよかったと思います。

また、病院エントランスでの学生コンサートにも参加しました。楽器演奏、合唱などみなさんに喜んでいただきました。

(クラスⅡ 学生自治会副会長)



授業参観・保護者交流会

5月25日(月)授業参観、保護者交流会を開催しました。
たくさんの保護者に参加していただきました。



✓ 平成26年度 自己点検・自己評価結果について

「日本赤十字社 学校評価ガイドライン」に基づき、毎年学校評価を実施しています。

今年度は、看護教員ラダー申請を推進し、3名がレベルⅡを認定されました。また、学校関係者評価会議も保護者役員と講師代表に加えて、自治会長および民生委員、大学教授が委員として加わり、開催することができました。会議の中で要望事項としてあげられた授業参観を今年度初めて開催しました。好評であり、学校と保護者の交流を深める大きな機会となりました。

詳しくはカテゴリーごとに文章化しています。是非、本校ホームページでご覧ください。



4月16日開催 学校関係者評価会議の様子

	平成26年	平成25年
I 教育理念・教育目的	3.0	3.0
II 教育目標	3.0	3.0
III 教育課程の経営	2.9	2.9
IV 教授・学習・評価過程	3.0	3.0
V 経営・管理過程	3.0	2.9
VI 入学	3.0	3.0
VII 卒業・就業・進学	3.0	3.0
VIII 地域社会・国際交流	2.9	2.9
IX 研究	2.6	2.6
平均	2.9	2.9

3段階評価

3:当てはまる 2:やや当てはまる 1:当てはまらない

姫路城マラソンのボランティアを行いました!

4年かけて姫路城大天守閣の保存修理事業が完成しました。それを祝う記念行事として、平成27年2月22日、姫路初のフルマラソン大会となる「世界遺産姫路城マラソン2015」大会が、開催されました。運営にはそれを支えるボランティアの協力が必用です。

本校の1、2年生19名は、医療系ボランティアスタッフとして、AEDを持ってマラソンコースに待機し、ランナーの観察や体調不良者の対応を行いました。

学生達は、当日は懸命に走るランナーに勇気をもらい、寒さを忘れていました。大会への功勞に対し、表彰状が贈られました。(副学校長:柳 めぐみ)



平成27年度

姫路赤十字看護学校

オープンキャンパス

※参加ご希望の方は、事前に電話予約をお願いします。

6月7日・8月2日・10月4日(14時～16時)

8月3日・4日(10時～12時・14時～16時)

電話予約・お問い合わせ(受付:平日9時～17時) TEL:(079)-299-0052



季節の花々

今年もナイチンゲールの生誕を祝って、ナイチンゲール像の周りを花で飾りました。

元本校舎監の平野昌子さんと藤元専任教師によって、像は華やかに彩られました。

編集後記

平成27年度が始まりました。1年生を迎え、2年生3年生になった学生は少し大人びて見えます。毎年新たなスタートを切る学生に心からのエールを送りたいと思います。

素直に人の話やアドバイスをきいてみてください。多少のことではくじけず、自分が選んだ道を信じて、一つ一つのことに丁寧に取り組んでみてください。若さは何よりの原動力です。(専任教師:名村 かよみ)